

旭川医科大学研究フォーラム 第12巻 (平成24年刊) 目次

依頼論文

体性幹細胞を用いた骨と歯の再生医療	竹川 政 範	2
地域社会への知の還元： 6年間にわたるサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト (SPP) への 参画から得られた評価と今後の展望	平 義 樹	12

エッセイ

人類の進化における直立二足歩行の光と影—整形外科医療の立場から—	竹 光 義 治	23
----------------------------------	---------	----

投稿論文

旭川医大におけるパルスオキシメーターに関する研究と世界的普及の経過について	中島 進・大崎 能伸	27
学士課程卒業後1年目保健師の語らいからみえた活動の実態	藤井 智子・杉山さちよ・北村久美子	34
脳低温療法における体温管理に関する検討—A病院ICU経験3年未満の看護師が困難を感じる要因—	青 木 香 澄	42
高齢糖尿病患者のセルフケア能力と関連要因について—前期高齢者と後期高齢者の比較—	作並亜紀子・服部ユカリ	51

依頼稿

平成22年度「独創性のある生命科学研究」個別研究課題		
1) 精子における活性酸素消去機構の解析	研究代表者 春見 達郎	66
2) 微小平滑筋におけるシグナル伝達の高感度定量解析法の開発	研究代表者 竹谷 浩介	67
3) 成熟に伴うマウス副嗅球GABA受容体サブタイプの発現動態変化	研究代表者 笹島 仁	68
4) ユビキチンリガーゼの活性化によるパーキンソン病治療法の確立	研究代表者 大村 友博	70
5) 急性肺障害の治療ターゲット分子としてのMDL-1の検討	研究代表者 青木 直子	71
6) コレクチンCL-P1の生体における機能解明	研究代表者 大谷 克城	72
7) ヒトにおける新規バイオアッセイを用いた活性型インクレチン(GIP, GLP-1)血中濃度の測定	研究代表者 藤田 征弘	74
8) 単純ヘルペスウイルス活動性感染モデルでの増幅効率と宿主細胞内シグナル伝達との関連解明	研究代表者 長森 恒久	75
9) 難治性皮膚潰瘍におけるパンチ植皮の有効性の検討および植皮用器具の開発	研究代表者 本間 大	77
10) 下部尿路閉塞による膀胱機能変化に対するPDE5阻害剤の有用性およびその機序	研究代表者 松本 成史	78
11) 眼血流改善による糖尿病網膜症、網膜色素変性症への効果	研究代表者 十川 健司	79
12) 肺葉と縦隔間の肺門を介さない直接経路の可能性：CT画像における肺静脈解析	研究代表者 佐々木智章	80
13) けいれん発作時における抗てんかん薬の薬物動態について	研究代表者 佐藤 正夫	82
14) 脂肪組織由来幹細胞を使用した骨再生に関する研究	研究代表者 竹川 政範	83
15) 北海道の自治体に働く新任保健師の語らいからみる困難な状況と対処方法 —フォーカスグループインタビューを通して—	研究代表者 藤井智子・杉山さちよ・北村久美子	85
16) 微小循環領域における血液粘性減少効果 (Fåhræus-Lindqvist effect) の生理学的意義	研究代表者 高橋 龍尚	86
17) 高感度ESI-MSを用いた疾病マーカーとしての金属-ペプチド錯体の検出	研究代表者 津村 直美	89
18) 胎盤における甲状腺ホルモントランスポーターの発現と早産児甲状腺機能の関連に関する検討	研究代表者 野原 史勝	91
19) 孤発性筋萎縮性側索硬化症における神経細胞死のメカニズムの解析と新規治療薬の探索	研究代表者 澤田 潤	93
20) 鉄促進剤LS5-81の抗腫瘍効果	研究代表者 田中 宏樹	94

平成22年度「独創性のある生命科学研究」プロジェクト型研究課題		
ゆるむ事のない人工関節開発のブレークスルー	松野 丈夫・伊藤 浩・谷野 弘昌	96
東日本大震災における医療支援—薬剤師の立場から—	小野 尚志・田原 克寿・山本香緒里	100
森田真樹子・井上 正朝・飯田 慎也・須野 学・粟屋 敏雄・小川 聡・山本久仁子		
「JICA母子保健研修」の試みとカンボジアにおけるフォローアップ	黒田 緑	106
JICA地域別研修		
「アフリカ地域 地域保健担当官のための保健行政」コース ～受け入れ4年目を終えて～	北村久美子・吉田 貴彦・藤井 智子	110

学界の動向

第25回札幌冬季がんセミナーを終えて	高 後 裕	121
第41回日本人工関節学会—弛むことのない人工関節への夢—	松 野 丈 夫	125
第54回日本糖尿病学会年次学術集会報告	羽 田 勝 計	129
医療薬学フォーラム2011 / 第19回クリニカルファーマシーシンポジウムを開催して	田崎 嘉一・松原 和夫	131
第23回日本喉頭科学会総会・学術講演会報告	原 潤 保 明	133
日本看護研究学会 第21回北海道地方会学術集会を開催して	藤井 智子・澤田 裕子	136

学生のページ

旭川を基盤とした「はしっくす」学生による地域連携の取り組み	佐藤 裕基・立岡 美穂・庄司 一輝・内田 千晶	139
-------------------------------	-------------------------	-----

本学教員執筆書籍の紹介

看護ヘルスアセスメント	稲 葉 佳 江	142
ヒトにフェロモンはあるのだろうか	柏 柳 誠	143
小児泌尿器科手術	柿 崎 秀 宏	145
For Professional Anesthesiologists 筋弛緩薬	岩 崎 寛	146
シリーズ生命倫理学・全20巻 第1巻『生命倫理学とは何か』	藤 尾 均	147

旭川医科大学回顧資料 (13) 昭和61年度

黒田学長再任の年	藤 尾 均	148
----------	-------	-----

投稿規程

投稿規程		151
------	--	-----

編集後記・表紙解説

編集後記・表紙解説		152
-----------	--	-----